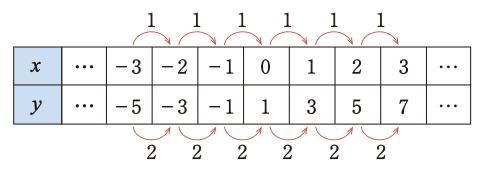
1次関数の値の変化と変化の割合

- 1次関数 y=ax+b は、
- x の値が 1 ずつ増加するとき、対応する y は a ずつ増加する。

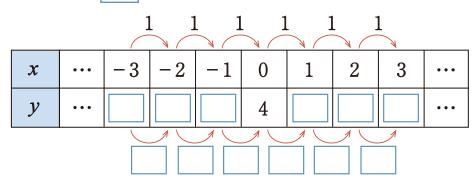
例えば1次関数 y=2x+1 では、

xの値が1ずつ増加するとき、対応するyは2ずつ増加する。



変化の割合 = $\frac{y \circ 4 + 2}{x \circ 4 + 2} = 2$

- - ① 次の表の にあてはまる数を入れて、表を完成させなさい。



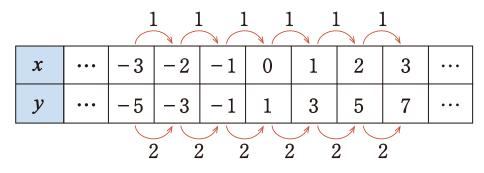
- ② xが1から3まで増加するときの変化の割合を求めなさい。
- ③ xの値が4増加するとき、yの増加量を求めなさい。

1次関数の値の変化と変化の割合

- 1次関数 y=ax+b は、
- x の値が 1 ずつ増加するとき、対応する y は a ずつ増加する。

例えば1次関数 y=2x+1 では、

xの値が1ずつ増加するとき、対応するyは2ずつ増加する。



変化の割合 = $\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = 2$

- 1 1次関数 y=2x+4 について、次の①~③を答えなさい。
 - ① 次の表の にあてはまる数を入れて、表を完成させなさい。

| x | ••• | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2 | 3 | ••• |
|---|-----|----|----|----|---|---|---|----|-------|
| y | ••• | -2 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | • • • |
| | | | | | | | | | |

② xが1から3まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

2 変化の割合 =
$$\frac{y \text{ o増加量}}{x \text{ o増加量}} = \frac{10-6}{3-1} = \frac{4}{2} = 2$$

- ③ xの値が4増加するとき、yの増加量を求めなさい。
 - 8 y の増加量は、(変化の割合) × (x の増加量) = $2 \times 4 = 8$